

問題1 【解答参考例-1】 RC新築

工事名	新松戸マンション新築工事		
工事場所	千葉県松戸市新松戸〇-〇		
工事の内容	共同住宅、鉄筋コンクリート造、地上4階、延べ面積3,020㎡、		
	屋上：アスファルト露出防水、外壁：45二丁掛タイル張り一部大理石張り、		
	床：フローリング張り、壁・天井：PB下地ビニルクロス張り		
工期	2022年3月～2023年2月	あなたの立場	工事主任
1. 事例1	①資材名又は建設副産物名	木製型枠廃材	
	②計画・実施内容と留意事項	耐圧盤打設後に発生する木製型枠廃材の省資源化のため、材料・形状に留意して設計監理者と協議の上、耐圧盤の外側の形状等凹凸の無いようにし、金属パネルとした。	
	③結果とあなたの評価	柱回りの躯体を地中梁と揃えて凹凸の無い形状で、木製型枠を金属パネル型枠に変更できた。型枠加工手間の工程も無く、予定通りに木製型枠廃材の発生が削減された。	
1. 事例2	①資材名又は建設副産物名	造作残材	
	②計画・実施内容と留意事項	造作で廃棄処分となる予定の合板残材を養生材として使用するため、汚さないように留意して集積し、既製品のプラスチック養生材の代替えとして再使用した。	
	③結果とあなたの評価	合板の残材は同幅で残るため2枚を組み合わせて、壁仕上げ後のコーナーや建具枠の養生材として再使用でき仕上部分への傷等もなくプラスチック養生材使用が80%削減された。	
2. 事例1	①環境負荷を低減させた物	通勤及び工事用車両	
	②計画・実施した方法と留意事項	通勤については、原則的に自動車通勤を禁止し、電車やバスなどの公共交通機関での通勤を推奨した。また現場内の共用休憩場の整備を行い、駐車場や待機中でのエンジン停止を警備巡回、安全協議をした。	
2. 事例2	①環境負荷を低減させた物	造作材の残材	
	②計画・実施した方法と留意事項	残材の集積は、再生材として使用できるよう金属片や汚れが付着しないようにして場内集積し、専用の分別コンテナに保管した。木材の使用量削減と廃材の有効活用のため、廃棄物運搬車により再生工場に運搬した。	

問題1

問題1 【解答参考例-2】 S新築

工事名	赤羽ビル新築工事		
工事場所	東京都北区赤羽〇-〇-〇		
工事の内容	事務所、鉄骨造、地上7階、塔屋1階、延べ面積3,726㎡、		
	外壁：アルミCW、押出成形セメント板アクリル樹脂珪素塗、床：OAフロア		
	下地タイルカーペット、壁：PB+ビニルクロス張り、天井：岩綿吸音板システム天井		
工期	2022年5月～2023年2月	あなたの立場	工事主任
1. 事例1	①資材名又は建設副産物名	残土・埋戻し土	
	②計画・実施内容と留意事項	根切り・埋戻し土の省資源化のため、山留めとコンクリート打設精度、地盤に留意して自立型のH鋼親杭横矢板工法にて山留めを行い、山留め壁を捨て型枠として使用した。	
	③結果とあなたの評価	山留めは仮設H鋼をガイドに構築中は2点測定により倒れの管理を行い、躯体精度確保のため50mmの増打範囲内にて躯体が完成、予定通り残土処分量が減少、埋戻しが無くなった。	
1. 事例2	①資材名又は建設副産物名	杭頭処理コンクリート残材	
	②計画・実施内容と留意事項	杭頭処理材を施工監理者と協議し、粉塵、騒音に留意して静的破壊と粉砕機を併用して40d前後に場内粉砕してスラブ配筋の土間下の採石材として再生利用とした。	
	③結果とあなたの評価	杭頭の処理部分は静的破壊により分離しニブラにより粉砕して粉砕機は防音シートにて囲い騒音は敷地境界で85dB未満になり散水により粉塵も低減し、問題なく再生利用できた。	
2. 事例1	①環境負荷を低減させた物	発電機	
	②計画・実施した方法と留意事項	化石燃料削減のため、発電機は灯油や軽油を使用するものではなく電力動力ものとした。仮設電源の引込を工事着手前に計画し、工事中も電気容量が大きい電気溶接が無いように計画した。	
2. 事例2	①環境負荷を低減させた物	仮設事務所及び空調機	
	②計画・実施した方法と留意事項	冷暖房負荷の低減のため、仮設事務所は外断熱として、空調機が効率的に稼働するようにした。また無駄な稼働をさせないように、適切な温度管理やこまめな電源オフを心がけた。	

問題1